



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

令和5年度 11月号 令和5年11月発行

学校の教育目標

「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒



学校行事予定

《11月》

- 20日(月)～12/8(金) 体育館床改修工事 ※使用不可
- 22日(水) 専門委員会 小中合同学習(中1・小6)
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 27日(月)～29日(水) 期末評価
- 30日(木) アルバム写真撮影(3年組)

《12月》

- 1日(金) 集金引き落とし日
- 4日(月) 避難訓練
- 4日(月)～10日(日) 人権週間
- 7日(木) 地域学校保健委員会(中2小5合同学習) 冬季トレーニング講習会①
- 7日(木)、8日(金) 3年第5回到達確認テスト
- 13日(水) 専門委員会
- 14日(木) 冬季トレーニング講習会②
- 15日(金) 環境教育講演会(藤井一至氏)
- 18日(月)～20日(水) 三者懇談会
- 21日(木) 給食最終日・球技大会
- 22日(金) 終業式
- 23日(土)～1月8日(月) 冬季休業
- 1月9日(火) 3学期始業式

ご意見・ご感想をお寄せください

ホームページ

舟橋中学校 検索

メールアドレス funahashi-jhs@tym.ed.jp



「道」



3学年主任・進路指導主事

立冬を過ぎ、本格的な冬が始まる頃になりました。今年は暖冬という予報ではありますが、急な冷えに体が対応しきれないことがあります。手洗いやうがい、食事や睡眠を大切にしつつ、冬も元気に過ごしていけたらと思います。

先月末に学習発表会が行われました。舟中生の生き生きと頑張る姿をご覧になられたでしょうか。合唱コンクールでは、3年生が「道」という歌を情操豊かに歌い上げました。歌詞の意味をみんなで考え、意見を出し合い、伝えたいメッセージを思い描きながら美しい歌声を届けてくれました。そんな「道」という言葉は、実は昔から私の好きな言葉の一つでした。私が大切にしている英語のことわざの中に、その言葉があるからです。

“Where there is a will, there is a way.” 「意志あるところに、道は拓ける」

これは、高校時代の担任の先生から紹介されたものでした。まず目標や願いを叶えたいという意志をもつところに、自分の道が拓ける、という意味です。私はその言葉から勇気もらい、受験や留学にも挑戦しました。挫折を味わうこともありました。心に強い意志を持ち続けることで、前を向いて進んできたような気がします。

3年生は今、目の前に広がる様々な道の前で進むべき一つを探しながら、日々勉強に取り組んでいるのではないかと思います。勉強と向き合う中では、達成感だけでなく悔しさや挫折感を感じることもあるでしょう。しかし、そこに自分の強い意志があれば、思うような結果が得られないときでも、自分が次にどうしたらよいかが見えてくると思います。将来自分がどうなりたいたのか、どんな人生を送りたいのか。まずは、自分としっかりと向き合うことが大切だと思います。そうしていても、やはり、まだ分からないし、迷うこともあるでしょう。そんな時は、周りの家族や先生に相談し、情報を得ながら、自分の気持ちと向き合っ、意志を決定してほしいです。

道端の植物にとって、冬はじっと寒さに耐えながら、栄養を貯える時季となります。私たちもじっくりと自分の力を蓄える冬にしていきたいです。一人一人が鮮やかな花を咲かせる春を迎えられることを祈り、支援していきたいと思っています。



東山魁夷『道』

教養講座「災害被災地を被援して」

青少年育成舟橋村民会議・中学校育成会が共催し、NGO 団体「アジア子どもの夢」代表 川渕映子氏にご講演をいただきました。世界の貧困層や震災被災地等を継続的に支援してこられた経験に基づき「迷ったらやってみる」ことなど、生徒にメッセージを送ってくださいました。



小6部活動体験を行いました

11月9日、14日の2日間、小6部活動体験を行いました。中学生が丁寧に指導しながら、部活動の紹介を行いました。



第1学年教室より 意欲的にがんばった合唱コンクール・学習発表会

10月28日(土)に学習発表会と合唱コンクールが行われました。教室や廊下には、生徒の日頃の学習の成果が展示されました。日頃、生徒達がどのような学習をしてきたのか、垣間見ることができたのではないかと思います。また、ステージ発表では、川環境の保全や読み聞かせに関する寸劇を行い、日頃の総合的な学習の時間の成果を発表しました。

合唱コンクールでは、生徒達は笑顔で元気の良い、素晴らしい合唱を披露してくれました。本番を迎えるまでには、様々な葛藤がありました。練習を継続していく過程で、生徒達の間で、コミュニケーションが活発になり、困難を乗り越えていきました。一つのことをやり遂げた今、仲間として信じ合う絆が強まり、達成感と自信が生まれたようです。保護者の方々には、ご家庭で悩みを聞いていただいたこともあったと思います。本当にありがとうございました。 【1学年主任】

「合唱コンクールを終えての振り返りから、ここが良かった・頑張ったこと」

1組

- ・皆、本番で練習の成果を発揮して、息を合わせて合唱していたので一番いい合唱になったと思った。
- ・本番前の円陣が「頑張るぞー！」みたいな感じで気合いが入ったから良かった。
- ・皆がパートリーダーの指示に従うまく行動できたと思う。
- ・男女ともに元気な歌声で、練習もポジティブに取り組んでいて、とても明るい合唱になった。

2組

- ・合唱練習は一番最初から、皆が真剣に取り組んでいた。
- ・お互いに助け合い、他人事にせず積極的に取り組んでいた。
- ・練習を真剣に取り組み、どうやったらいい合唱になるかを考えていていいなと思った。気持ちのメリハリをしっかりとっていて良かった。



第2学年教室より 学習発表会を終えて

合唱コンクールでは、「あなたへ」を歌いました。音楽の歌唱の授業ではいつもよく声を出し、楽しく歌っています。その雰囲気練習や本番でも発揮され、体を揺らしながら全身で歌う姿が見られ頼もしく思いました。

ステージ発表では、社会に学ぶ「14歳の挑戦」の体験発表をしました。某人気番組をアレンジした「踊る舟橋御殿 in 14歳の挑戦」と題して、『安全』『園芸』『図書館』『福祉』『製造・販売』『保育』『接客・販売』の7グループにわかれて体験エピソードや学んだこと等を発表しました。パワーポイントや自作の小道具を効果的に使い、体験の苦労や喜びを劇で楽しく伝えることができました。発表を作り上げていく過程で、一番感じたのは、「助け合う心」です。ステージ練習では、体調を崩す人を助け、自分の役割以外の役や仕事を、フォローし合い、練習が滞りなく進むようにしていました。発表の成功を願う気持ちが伝わってきて嬉しく思いました。当日は、一人一人が堂々と演技きり、とてもよい発表になりました。困難や問題に直面しても諦めることなく最後まで頑張り通した姿に、2年生の成長を感じました。 【2学年副担任】



第3学年教室より 合唱コンクールの取組を通して

3学年は合唱コンクールに向けて、日々の練習を積み重ね、「聴き手が感動する合唱」を見事に披露してくれました。振り返りのアンケート内容を紹介しします。

● クラスの取り組みでよかったこと、がんばったこと ●

- ・各パートの課題を解決するために互いの意見を言い合ったこと。
- ・改善する力を1・2年のときよりも持っていたので、それを生かすことができた。
- ・本番前に円陣を組んでみんなの気持ちを高めたりして、いい雰囲気为本番に臨めた。
- ・歌詞の意味を自分なりにそれぞれくみ取って、どんな思いで歌いたいかを考え、「道」という曲に真剣に向き合うことができた。

● 本番はどうでしたか ●

- ・後半の盛り上がりの部分でしっかり声を出せたし、音の強弱やきれいに歌うことを意識できた。
- ・一体感があり、心が一つになって歌えたと思う。

● 全体を通じた感想 ●

- ・放課後遅くまで残って次の練習について考えて、パートリーダーに感謝したいと思った。
- ・一人一人頑張り、輝いていて、とてもよい合唱になったと思った。
- ・3年間の中で難しい曲だったけど、間違いなく一番いい合唱コンクールにすることができてよかった。
- ・この合唱コンクールは一生の宝物になったと思う。

周囲の人への感謝の気持ちを忘れず、「一生の宝物」を携えて、未来への「道」(それぞれの進路)を力強く歩いてほしいと思います。



【3年A組担任】